



さいたま市立与野南小学校 【児童数】 計374名
電話 831-0157



ワクワクする学びを届ける

校長 土屋 智樹

春の陽気に包まれながら、気持ちよく過ごせる季節となりました。3月の卒業式と修了式が終わり2週間ほどたとうとしています。卒業式では、卒業生一人ひとりが堂々と卒業証書を受け取る姿とお別れの言葉に、6年間の成長と新たなステージへと向かう意気込みがよく伝わってきて、私は、とても感慨深い気持ちになりました。また、卒業式だけでなく修了式の日、南っ子の多くが、自分のことを高めてくれた先生に感謝の気持ちを伝えたり、中には先生との別れを惜しみ涙する子もいました。このような瞬間に立ち会えた教師にとっては、1年間子どもたちのために頑張ってきてよかったと思えたに違いありません。そして、あの感動的な子どもたちとの別れから今日を迎え、いよいよ与野南小学校の令和7年度が始まろうとしています。今、先生、子どもたち、そして保護者の皆様が、今年度どのような1年間となるか、大きな期待をきっと寄せていることでしょう。

さて、昨年度、私は機会があるごとに、子どもたちに学ぶことの意義やその素晴らしさを伝えてきました。学びは、子どもたちだけでなく、大人である私たちにとっても重要なもので、私たち自身の成長を支える力強い原動力となります。新しい知識やスキルを身に付けることは、私たちを次へのステージへと導きます。また、学びは教科書を使った学習だけでなく、教育活動のあらゆる場面にあります。例えば、朝の会や帰りの会など日常生活において、教師が、学習以外の様々なことを子どもたちに話す場面がありますが、そのような教師の言葉からも何かを学ぶことができます。学び続けるという姿勢があれば、失敗も成功するための過程ととらえ、経験で終わらせずに学びに変えることもできます。このように、学びに対して前向きであることで、知識を得るためでなく、人間性を磨く絶好の機会となり、人が持っている可能性を開花させることもできるのです。

学校は、子どもたちの持っている可能性を最大限に引き出すための学びを提供する場所です。今年度も、学校教育目標として「笑顔輝く 楽しい学校 ～㊦ずから学び ㊦かまと学び ㊦んなで伸びる～」を掲げ、「学ぶ喜びのある学校」「学び合い高めあう学校」「つながりを大切にする学校」を目指して教育活動を展開してまいります。

私が小学生の頃、自分の知らなかったことを先生から教わって新しい発見や気づきが得られた時、「もっと知りたい」という気持ちになりました。そのような私の経験も交えながら、子どもたちに学ぶことがどれほど重要なのか伝えていきたいと思います。そして、子どもたちにとってワクワクするような学びを届けるとともに、子どもたちと共に高め合うことができる学校を創っていききたいと思います。今年度も、保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き学校に対して変わらぬ御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。